

日時

令和4年10月27日(木)
18時30分～20時30分

定員

100名

会場

オンライン(Zoom)

対象

どなたでもご参加
いただけます
※会員のみ資料配布あり

費用

無料

申し込み

重層的支援
体制整備事業
をすでに始めて
いる区市の会
員からの指定
発言もある予定。

令和4年度

精神障害者地域生活支援とうきょう会議
第1回事例事業例検討会

「地域共生社会の実現」 は何を目指しているのか

～にも包括じゃ終わらない、重層的支
援体制整備事業始めるってよ～

右記QRコードもしくはURLよ
り参加申し込みをお願いします。

申し込み期限：10月20日(木)



URL:

<https://forms.gle/nL81dFYoxjaFL97f8>

講師

鈴木 卓郎 氏

(一般社団法人精神障害者地域生活支援とうきょう会議 代表理事)

2018年度以降、各自治体の障害福祉計画において「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」(通称“にも包括”)の構築が成果目標とされ、それぞれの市区町村で協議の場が設けられ、様々な取り組みが行われています。

精神障害“にも包括”の背景には、2016年以降国が掲げている「〈我が事・丸ごと〉地域共生社会の実現」という社会福祉の新たな政策理念があります。実は過去5年の間に、この政策理念を実現する目的で重要な法改正が何度も行われ、私たちの仕事に対して法律上の新たな責務が課せられることになりました。さらに、2021年度からは地域包括ケアシステムを動かす具体的な事業として、新たに「重層的支援体制整備事業」が始動しています。

本研修は、こうした制度・政策の背景や成り立ちを知ることで、自分たちの現場に起きる変化をただ受け入れていくのではなく、私たち一人ひとりが自ら「こうしたい」と思い、動いていく契機とすることを目的としています。



問い合わせ先

精神障害者地域生活支援とうきょう会議
研修部会 (担当：蓮沼／このはの家)
TEL：03-6850-3019
E-mail：kensyu.tokyo.kaigi@gmail.com